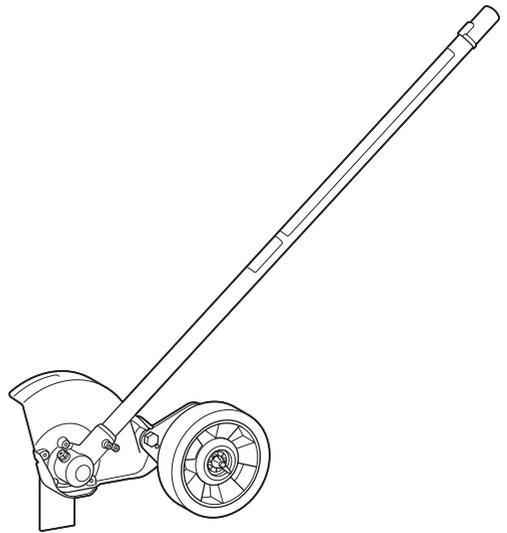


**Makita**

## 取扱説明書

# エッジア アタッチメント

モデル EE400MP



このたびエッジアアタッチメントをお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。  
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。  
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



# 目次

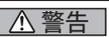
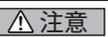
・ 主要機能	3
・ 安全上のご注意	4
・ 注意ラベル	5
・ 各部の名称および標準付属品	6
・ ご使用前の準備	7
・ ブレードの取り付け・取りはずし方	7
・ エッジアタッチメントの取り付け・取りはずし方	9
・ 使い方	10
・ 本製品の持ち方	10
・ 切り込み深さの調整	10
・ 作業方法	11
・ 保守・点検について	12
・ グリスの補給および保管	12
・ ギヤケースへのグリスの補給	12
・ お手入れ	13
・ 故障かな？と思ったら	14

# 主要機能

主要機能	モデル	EE400MP
ブレードの回転径		203 mm
本製品寸法（長さ×幅×高さ） （ブレード含む）		936 mm × 131 mm × 291 mm
質量 （飛散防護カバー、ブレード含まず）		1.1 kg

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

## 注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

### 警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

### 注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

### 注

： 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

# 安全上のご注意

## 全般

### ⚠ 警告

- ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき、内容を十分ご理解の上、ご使用ください。
  - 本製品の取り扱い知識が不十分な場合、事故の原因になります。
- 本製品は雑草などの際刈りを目的とした製品です。この目的以外には、使用しないでください。
  - 目的以外で使用されますと、けがや事故の原因になります。また本製品の寿命を縮めます。
- 枝打ちなどの作業はしないでください。
  - けがや事故の原因になりますので腰より高い位置での作業はしないでください。
- 袖や裾の締まりのよい服装をしてください。また、手ぬぐいやタオルを首から下げて作業しないでください。
  - 回転部に巻き込まれけがの原因になります。
- 保護帽（ヘルメット）、耳栓、保護メガネ（ゴーグル）、防振手袋、滑り止めのついた安全靴、すね当てなどの保護具を着用してください。

保護帽（ヘルメット）

  - 転倒や頭上の木の枝、落下物などから頭を保護するため、保護帽を着用してください。

耳栓

  - 騒音から聴覚を保護するため、耳栓などの保護具を着用してください。

保護メガネ（ゴーグル）

  - ブレード部分から飛んでくるものから目を保護するため、保護メガネを着用してください。

防振手袋

  - 手の保護のため、防振手袋を着用してください。

安全靴

  - ブレード部分から飛んでくるものから足を保護するため、底に滑り止めのついた安全靴（先しん入り）を着用してください。

すね当て

  - ブレード部分から飛んでくるものから足を保護するため、すね当てを着用してください。
- 本製品を他人に貸す場合は、取り扱い方法をよく説明し、取扱説明書をよく読むよう指導してください。また、子供には本製品を貸さないでください。
  - 本製品の取り扱いの知識が不十分な場合、事故の原因になります。
- 誤った部品を取り付けたり改造をしないでください。
  - 思わぬ事故の原因になります。
  - ブレードは当社指定のものをご使用ください。
  - その他の注意事項は、エッジアタッチメントを取り付けるお手持ちの製品の取扱説明書をご参照ください。

# 注意ラベル

安全に使用していただくために、本製品には注意ラベルが貼ってあります。注意ラベルをすべて読んでからご使用ください。

注意ラベルははっきりと見えるように、常にきれいにしておいてください。

本製品に貼ってあるラベルが汚れ、破れなどで読めなくなったときは、新しいラベルに貼り替えてください。またラベルが貼られている部分を交換する場合は、ラベルも新しいものと交換し、貼り付けてください。

ラベルの手配はお買い上げの販売店、またはお近くの当社営業所にお申し付けください。

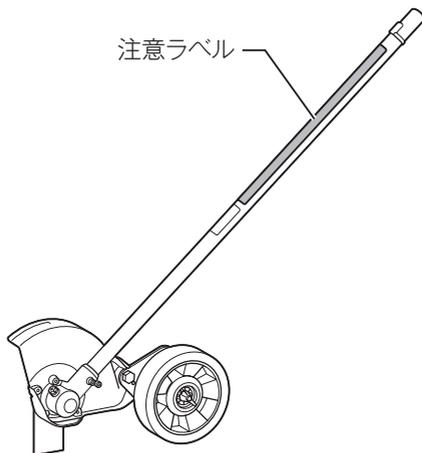
	<b>警告</b> ・使用前に必ず取扱説明書を読んで正しく使用してください。		<b>警告</b> ケガのおそれあり ・障害事故防止のため、保護具を必ず着用してください。	<b>警告</b> ケガのおそれあり ・本機始動の際は刈刃が地面などに接触していないことを確認してください。
	<b>警告</b> 排ガス中毒のおそれあり ・換気の悪い場所では運転、給油をしないでください。		<b>警告</b> ケガのおそれあり ・作動している刈刃には手や顔、衣服などを近づけないでください。	

注) エンジン式製品に取り付けた場合のみ適用されます。

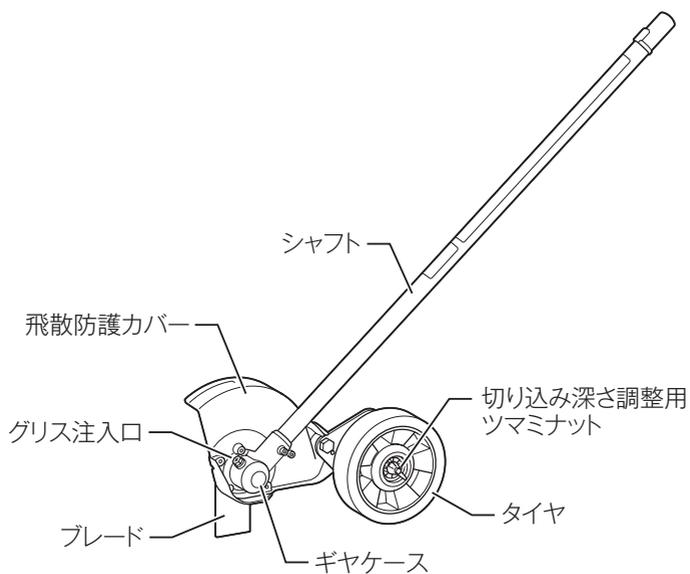
最小 15m 	<b>警告</b> ケガのおそれあり ・使用中は半径15m以内に他の人や動物などを近づけないでください。	<b>注意</b> ・メンテナンス時は保護具を必ず着用してください。  ・運転中および停止直後は、高温部に注意してください。
---------------	--	---

819H81-9

## 貼り付け位置



## 各部の名称および標準付属品



### 標準付属品

- ・ ブレード
- ・ ボックスレンチ17
- ・ 六角棒スパナ4

## ご使用前の準備

### ブレードの取り付け・取りはずし方

#### ⚠ 警告

飛散防護カバーをはずした状態で使用しないでください。また、ひび割れや変形など異常のある飛散防護カバーは使用しないでください。

- ・ 事故やけがの恐れがあります。

ブレードの取り付け・取りはずしの際はスイッチを切り、バッテリーを抜くかエンジンを停止してください。

- ・ 製品が作動して、けがの恐れがあります。

ブレードを取り付けるときは、ブレードの取付穴を刃受金具の凸部に確実にはめ込んでください。

- ・ ブレードが正しく取り付いていないと異常振動し、事故の原因になります。

ブレードの取り付け、取りはずしの際は、必ず手袋をしてください。

- ・ けがの原因になります。

ブレードの取り付け、取りはずしには、必ず指定の工具を使用してください。

- ・ 指定の工具以外で締め付けた場合、締め過ぎや締め付け不足となり、事故の原因になります。

ブレードにひび割れ、傷（欠け、摩耗など）、変形などの異常がないことを確認し、異常のあるものは使用しないでください。なお、ブレードの点検時には必ず手袋を着用してください。

- ・ 異常があるとブレードが破損し、けがの原因になります。

作業時、ブレードに異常が発生したときは、スイッチを切り、バッテリーを抜くかエンジンを停止して、ブレードの回転が止まったことを確認してから点検、交換を行ってください。

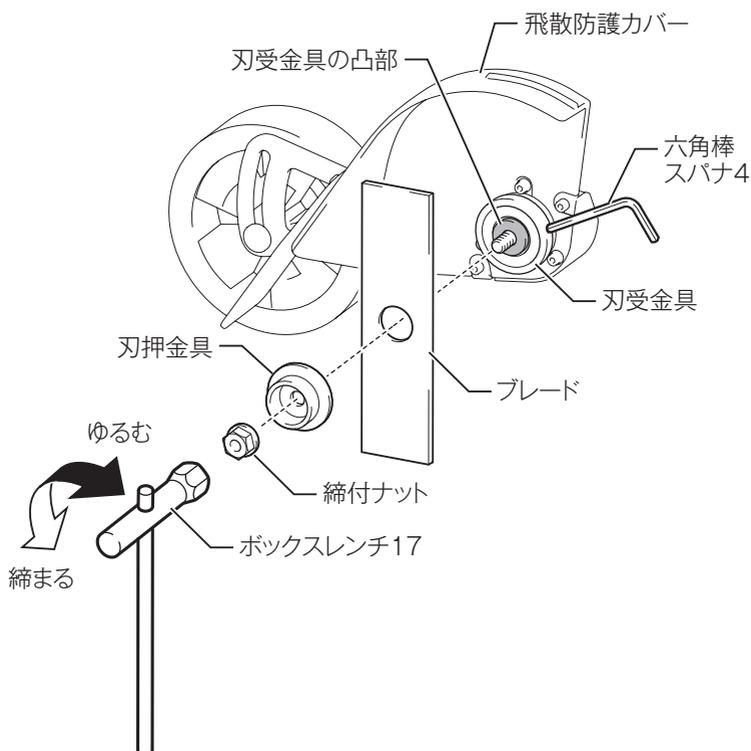
- ・ 製品が作動して、けがの恐れがあります。

ブレードを固定する締付ナット、刃押金具は消耗品です。摩耗や変形がありましたら交換してください。

# ご使用前の準備

## 取り付け方

1. 刃受金具の横穴に六角棒スパナ 4 を差し込み、刃受金具が回らないように固定します。
2. 締付ナットをゆるめてはずし、刃押金具を取りはずします。
3. ブレードの取り付け穴を刃受金具の凸部に差し込みます。
4. 刃押金具を取り付け、付属のボックスレンチ 17 で締付ナットを締め付けてブレードを固定します。
5. 六角棒スパナ 4 をはずし、ブレードを手で軽く回してブレードの取付穴が刃受金具の凸部からずれていないことを確認します。ずれている場合は、もう一度ブレードを取り付け直してください。



## 取りはずし方

- ・ 取り付け方の逆の要領で取りはずします。

# ご使用前の準備

## エッジアタッチメントの取り付け・取りはずし方

### ⚠ 警告

エッジアタッチメントの取り付け・取りはずしの際はスイッチを切り、バッテリーを抜くかエンジンを停止してください。

- ・ 製品が作動して、けがの恐れがあります。

エッジアタッチメントの取り付け・取りはずしの際は、必ず手袋を着用してください。

- ・ けがの恐れがあります。

### 取り付け方

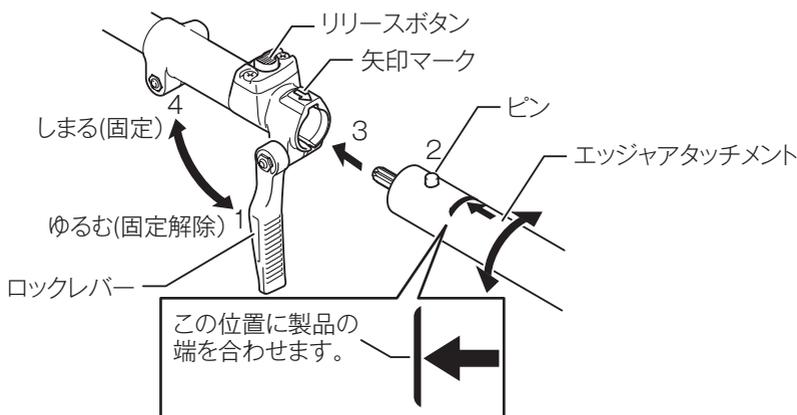
1. 製品のロックレバーが固定解除の状態になっていることを確認します。
2. 製品の矢印マークとシャフトのピンの位置とを合わせます。
3. エッジアタッチメントのシャフトを製品の奥まで挿し込み、リリースボタンが上がるのを確認します。
4. 製品のロックレバーを矢印4の方向に動かし、しっかり固定します。

### 注

- ・ シャフトが挿入されていない状態でロックレバーをしめないでください。破損の原因になります。また、リリースボタンが上がっていない状態でロックレバーをしめないでください。

### 取りはずし方

- ・ ロックレバーをゆるめ、リリースボタンを押してエッジアタッチメントを抜きます。



# 使い方

## 本製品の持ち方

### ⚠ 警告

本製品は身体の右側に、両手で保持してください。  
本製品の操作は慎重に行ってください。  
使用中は半径 15 m 以内に他の人や動物を近づけないでください。  
・ けがや事故の原因になります。

- ・ 肩掛けバンドを着用して身体の右側に吊り、両手で保持します。

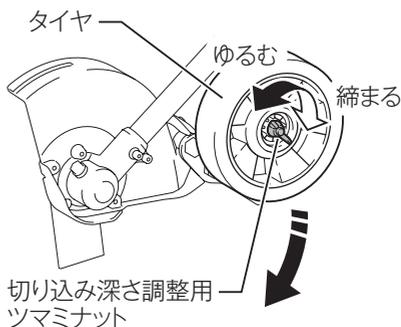


## 切り込み深さの調整

### ⚠ 警告

切り込み深さ調整の際はスイッチを切り、バッテリーを抜くかエンジンを停止してください。  
・ 製品が作動して、けがの恐れがあります。

1. 切り込み深さ調整用ツマミナットを回してゆるめます。
2. タイヤを上下させて、切り込み深さを調整します。
3. 切り込み深さ調整用ツマミナットを締め付けて固定します。



### 注

- ・ 切り込み深さは、地面の硬さや草の高さによって調整をしてください。
- ・ ブレードの先端が地面に 13 mm 程度入る状態が適切な切り込み深さです。

# 作業方法

## ⚠ 警告

ブレードに雑草などがからみついたときはスイッチを切り、バッテリーを抜くかエンジンを停止して、ブレードの回転が止まったことを確認してから取り除いてください。

- ・ ブレードが回ったままではけがの原因になります。

ブレードで打つ、たたくなどの方法で作業をしないでください。

- ・ 跳ね返りやブレードが破損し事故の原因になります。

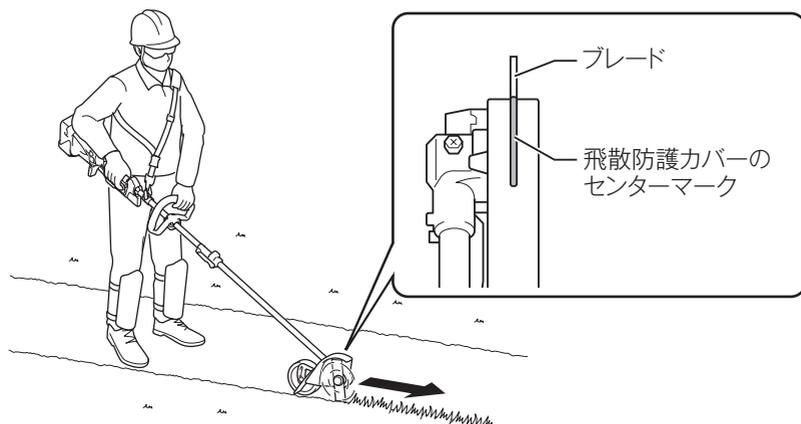
雨上がりなど足元が滑りやすい場所、および急傾斜地では使用しないでください。また、走って作業をしないでください。

- ・ 転倒するなど、けがの原因になります。

際刈りする場所にある小石、針金、空カン、空ビンなどの障害物は取り除いてから使用してください。

- ・ 使用中、ブレードが障害物に当たると、障害物の飛散、本製品の跳ね返り、ブレードの破損などにより事故の原因になります。

- ・ ブレードを地面から浮かし、際刈り作業に合った適当な回転にします。ブレードの回転が低すぎますと、雑草がブレードにからみつくことがありますので注意してください。
- ・ 飛散防護カバーのセンターマークを目安にブレードの位置を確認します。
- ・ ブレードは地面に垂直になるようにしてください。



## 注

- ・ 作業前に水をまくと地面が軟らかくなり、際刈りがしやすくなります。
- ・ 際をきれいに保つには、定期的な際刈りが必要です。際刈りの間があくと、何度も刈り込まないときれいな際に仕上がりません。

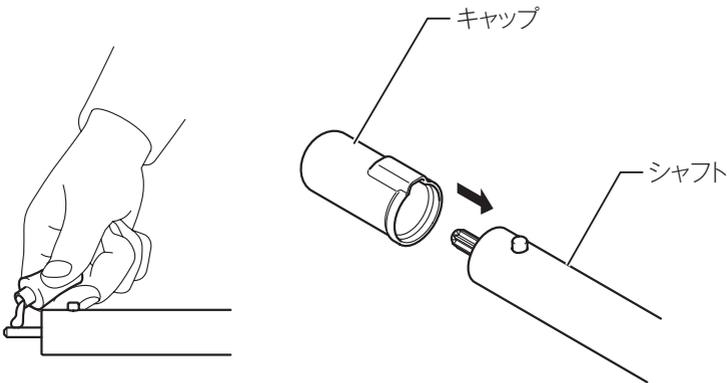
## ⚠ 警告

保守・点検を行う際にはスイッチを切り、バッテリーを抜くかエンジンを停止してください。

- ・ 製品が作動して、けがの恐れがあります。

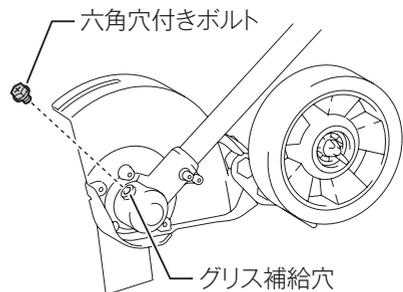
### グリスの補給および保管

- ・ エッジアタッチメントへのグリス補給は作業30 時間毎に行ってください。(推奨：マキタグリスN No.2)
- ・ 保管する際はシャフトの先端にキャップをかぶせてください。



### ギヤケースへのグリスの補給

- ・ グリス補給穴より作業30 時間毎に補給してください。(推奨：マキタグリスN No.2)



## 保守・点検について

### お手入れ

- ・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

### 注

- ・ 水洗いは絶対にしないでください。
  - ・ 本製品内部に水が入り、故障の原因になります。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

## 故障かな？と思ったら

- ・ 修理を依頼される前に、まずご自身で点検を行い、その上でなお異常があるときは、取扱説明書の記載内容以外はむやみに分解しないで、お買い上げの販売店、またはお近くの当社営業所にお申し付けください。

不具合の状態	原因	対応
ブレードが回転しない。 ↓ すぐに製品を停止する。	ブレード締付ナットがゆるんでいる。	確実に取り付けてください。
	ブレードや飛散防護カバーに小枝などが引っかかっている。	異物を取り除いてください。
	ブレードの曲がり	ブレードを交換してください。
	駆動系の異常。	点検整備をお申し付けください。
製品が異常に振動する。	アタッチメントがしっかり取り付けられていない。	リリースボタンが上がるのを確認してロックレバーを締め付けてください。
	ブレードの曲がり、割れ、摩耗している。	ブレードを交換してください。
	ブレードの締付ナットがゆるんでいる。	締付ナットを正しく締め付けてください。
	ブレードが正しく締め付けられていない。	
	駆動系の異常。	点検整備をお申し付けください。
ロックレバーがゆるんでいる。	ロックレバーをしっかり締め付けてください。	
ブレードや本製品が止まらない。	電器系の異常。	点検整備をお申し付けください。



881D82-3  
IWT

株式会社マキタ  
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502  
TEL.0566-98-1711 (代表)